

211) 椎間板 2

人生辛いこと悲しいこと、いろいろとあるものだが、こんなに辛い思いをしたことはこれが最初で最後である。

さてその顛末はというと、洗面所でオシッコをした翌日、体を動かすことすらできなくなってしまい、やむなくトイレはオマルですることにした。昨日から洋服を着たまま、まるでオットセイのように蒲団の上で転がって、ひたすら痛みが治まるのを待っていたのであります。幸い同じ住人が痛み止めやら湿布薬を持ってきてくれて少しずつ快方には向かっている。そんなわけでオマルでおシッコをしたときに、少しでも動く痛みからオ○ン○ンを出したまま、ついつい寝込んでしまったのであります。ところが夜中にあまりの痛みのために目が覚めたのであります。しかしこの痛みはどうも腰痛ではない、出しっぱなしにしていたナニの周辺で激しい痛みが発生しているのであります。そこでよくよく確かめると、オ○ン○ンのカワの部分、何と何とジッパーの金具の中に挟み込まれてしまっているではありませんか。どうしてこんなことになったのか分からないのだが、もうどうにもならないのであります。そこでジッパーを下の方に、そっと下ろして見たが、いっそう食い込んでしまって、とても分離できない。逆に上のほうに上げようとする、これも痛くて動きが取れない。そうこうしているうちにだんだんおシッコがしたくなって、もう我慢できない。そこでオサルは考えたわけでありまして。やむなくハサミを出してきて、ズボンのほうを解体することにしたのであります。まだ去年の秋に買ったばかりの新しいズボンは、次第にずたずたに引き裂かれて、ジッパーだけになってゆく。トホホ。そしてついに食い込んだムシの一つ一つを少しずつ壊すことによって、我がオ○ン○ンは自由の身を取り戻すことができたのであります。しかし血はにじんでくるし、痛いしで、その後もほとんど1カ月ばかりは、まったく使い物にならなくなってしまったのであります。皆さん！寝るときには必ずオ○ン○ンはパンツの中にシッカリとしまってから寝るようにいたしましょう。